

令和4年5月2日

保護者の皆様

岡崎市立東海中学校

校長 今枝 武司

教職員の多忙化解消に向けた取組について(お願い)

立夏の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日ごろは、本校の教育に深いご理解と多大なご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

本来、子供たちに質の高い教育を行っていくためには、教師が情熱や誇りをもち、健康でいきいきとした姿で子供たちと向き合うことが大切です。また、教師自身が教材研究などの授業準備に集中する時間を十分に確保することも必要です。

国は、教職員が勤務時間外に働く時間の上限を「1か月45時間、1年間360時間」と法令で決めました。そこで、各教職員が健康的で教育活動に従事できる環境づくりのため、今年度も昨年度に引き続き、下記のような取組を進めてまいります。ご理解・ご協力をいただきますよう、よろしく申し上げます。

記

1 教職員の勤務時間について

- ・教職員の勤務時間は8時～16時30分です。勤務時間外に働く時間の上限が1か月45時間です。(この45時間の中には平日の部活動や休日の部活動等も含まれます)

2 部活動について

- ・部活動を平日は週合計4時間程度とし、各部週2回、2時間ずつ実施します。(10月中旬から修了式までは、平日3日、1日1時間20分になります)
- ・休日は3時間程度実施します。(土曜日、日曜日のいずれかは原則休養日とします)
- ・顧問同士が役割分担を行い、部活動指導日を調整します。
- ・駅伝部等の臨時的部活動も延長練習は行いません。

3 電話受信等の対応について

- ・平日の電話対応については7時30分から18時を原則とします。18時以降は留守番電話に切り替えさせていただきます。また、毎月、10日・20日・30日は全職員17時退校とさせていただきます(休日の場合はその前日)。その日はその時間から留守番電話に切り替えます。
- ・勤務時間外や休日での忘れ物などの対応も控えさせていただきます。
- ・休日の電話対応を差し控えます。なお、部活動の欠席等の連絡については、活動開始時刻までに欠席連絡入力フォーム(4月25日の学校配信メールにてURLを送付済)から送信していただくようお願いします。

4 生み出された時間の活用法

- ・これまで以上に子供たちの主体性を育む活動を推進していきます。生徒会や係活動、個別の学習の時間、家庭や地域での活動の時間に生かすことができるようにします。

(問い合わせ先：東海中学校 教頭 48-2821)